

## 2月5日 社会福祉協議会へ校外学習（5年生）



2月5日、社会福祉協議会（社協）へ見学に行ってきました。これまで学校では、社協が地域の中でどのような役割を担っているのかを事前に学習してきました。今日は、教室で得た知識を実際の現場で確かめ、学びをより深めることが目的です。

学校からほど近い場所にある施設ですが、実際に中に入るのは初めてという子も多く、子供たちは少し緊張しながらも、高い関心を持って臨みました。

まずは、2つの事業所を見学させていただきました。障害のある方々が、一つひとつの作業に丁寧に取り組まれている様子や、そのお仕事の内容を詳しく教えていただきました。

その後、耳が不自由な方をサポートする「要約筆記」を体験しました。要約筆記とは、その場話をリアルタイムで要約して文字で伝える活動です。「ただ速く書くだけではなく、相手を読みやすいように内容を要約し、丁寧に書くこと」の難しさと大切さを体験し、子供たちは相手の立場に立って考えることの意義を改めて学んだようです。

今回の訪問は、これまで教室で学んできたことへの理解がより一層深まる、大変良い機会となりました。温かく迎え入れてくださった社会福祉協議会の皆様、本当にありがとうございました。